

体育科（保健）学習指導略案

3年1組32名 指導者 出 未 淳一郎
基 永 恵

本授業では、以下の検証を行うものである。

- 「コンセプトマップ」を活用し、自分の生活と健康状態を関連付けながら整理する活動を行うことは、自分なりの考えを構築する手立てとして有効であったか。
- 教師による思考を促し、考えをつなぐ働き掛けは、子どもが考えをつなぎ、深めながら再構築する手立てとして有効であったか。

1 単元 けんこうな生活

2 指導計画（総時数4時間）

過程	主な学習活動【評価規準】	時間
一次	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の生活を振り返りながら、健康な状態について考える。 【関：健康とはどんな状態か、自分の経験を踏まえて発表しようとしている。】 【思：健康な状態について考えている。】 	1 (本時)
二次	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康の保持増進には、1日の生活の仕方が深く関わっていることや、1日の生活リズムに合わせて、食事、運動、休養・睡眠をとる必要があることを理解する。 【知：1日の生活リズムには食事、運動、休養・睡眠のどれもが欠かせないという視点を持ち、健康に過ごすにはどうしたらよいか、理解している。】 	1
三次	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康の保持増進は、1日の生活の仕方が深く関わっており、体や衣服などの清潔を保つ必要があることを理解する。 【知：体を清潔にすることの効果について理解し、健康に過ごすには、体や衣服などの清潔を保つ必要があることを理解している。】 	1
四次	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康の保持増進には生活環境が関わっており、換気や部屋の明るさの調整など生活環境を整える大切さについて考える。 【関：健康に過ごすための身の回りの環境について、意欲的に考えようとしている。】 【思：換気や明るさの調節するにはどのようにしたら効果的か、具体的に考えている。】 	1

3 本時（1/4）

(1) 目標

自分の生活を振り返りながら、健康な状態について考える。

(2) 評価規準

- 健康とはどんな状態か、自分の経験を踏まえて発表しようとしている。
【健康・安全への関心・意欲・態度】
- 健康な状態と、健康に関わる要因について考えている。【健康・安全についての思考・判断】

(3) 指導に当たって

つかむ・見通す過程では、生活を振り返り、自分は健康であるかについて考え、根拠を示しながら説明できるようにする。また、様々な考えを共有することで、健康とはどのような状態であるか、課題意識をもつことができるようにする。

深める過程では、まず、「コンセプトマップ」を活用して、一人一人が健康と自分の生活を関連付けながら整理し、自分なりに健康な状態について考えをもつことができるようにする。次に、「なぜ、健康だといえるの。」「健康と笑顔は関係があるのかな。」と、思考を促し、考えをつなぐ教師の働き掛けを行うことで、子どもが自分の考えを深めながら、吟味していくことができるようにする。さらに、小集団における協働的な「学び合い」の場面では、グループ毎に整理した「コンセプトマップ」を活用して番カフェを行い、自由に他のグループの考えを確認したり、疑問に感じたことを質問したりすることで、多様な考えをもつことができるようにする。そして、全体でグループ毎の考えを「分類する」ことで考えを共有化し、健康には心と体の関わりが大切であることに気付くことができるようにする。

振り返る過程では、健康な状態について、専門的な立場から養護教諭が説明を行い、心と体の

調子が良い状態を健康ということを理解し、考えを再構築できるようにする。

(4) 本時の展開 重点化するスキル [] 子どもの意識 ○指導の手立て ※評価

過程	時間	主な学習活動	指導の手立て
つかむ・見通す	(分) 10	1 自分の生活を振り返り、健康であるかについて考える。 ・ 病気をしないから健康だと思うよ。どうしてかという、たくさん食べて、たくさん寝ているからだよ。 ・ いらいらしないで、いつもにここにしているから健康だよ。 2 めあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">けんこうといえるのは、どのようなときだろうか。</div> 3 学習の進め方を確認する。	○ 根拠を説明できるように、「どうして」などの思考を促し、考えをつなぐ教師の働き掛けを行う。 ○ 自分が健康かどうかを考えることを通して、健康とはどのような状態をいうのかについて、課題意識をもつことができるようにする。 ○ 本時の学習の流れについて確認し、見通しをもつことができるようにする。
深める	25	4 健康について「コンセプトマップ」を活用して整理する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">関連付ける</div> ・ 健康なときは、元気よく遊べるよね。 ・ おいしく食べられるときも健康だよ。 ・ ぐっすり眠ることができるときも元気だよ。 5 グループ毎に整理した考えを基に、番カフェを行い、健康についての気付きを広げたり、深めたりする。 ・ どうして、勉強と健康は関係があるのですか。 ・ 勉強に集中できるのは、悩みが無かったり、病気をせずに元気だったりするときだからです。 ・ 友達と元気よく遊んだり、協力して励ましかったりして仲良くできるのは、健康だと考えたからです。 6 各グループでまとめたキーワードを、学級全体で分類し、一人一人の考えを再構築する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">分類する</div> ・ 健康は、心と体が関係しているかもしれないよ。 ・ 健康であるためには、生活の仕方も大切かもしれないね。	○ 「コンセプトマップ」を活用して、健康と生活を関連付けながら、自分の考えを整理することができるようにする。 ○ 「どうして。」「どういう関係かな。」など、思考を促し、考えをつなぐ教師の働き掛けを行う。 ○ 小集団における協働的な「学び合い」の場面では、番カフェを行うことで、多様な考えがあることに気付くことができるようにする。 ○ 全体で、グループ毎の考えを「分類する」ことで、考えを共有化・吟味することができるようにする。 ※ 健康とはどんな状態か、自分の経験を踏まえて発表したり、健康に関わる要因について考えたりしている。 (ワークシート・観察) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ○ 健康な状態について進んで発表したり、協働的な「学び合い」の場面で様々な考えに気付いている子どもには、称賛し、価値付けを行う。 ○ 自分やグループでの考えを整理することが難しい場合は、思考を促し、考えをつなぐ教師の働き掛けを行う。 </div>
振り返る	10	7 養護教諭の説明を聞く。 8 健康とは、どのようなときかについてまとめ、本時の学習を振り返る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">けんこうといえるのは、元気いっぱい、気分がよく、ぐあいのわるいところがないなど、心や体の調子がよいこと。</div>	○ 健康な状態について、専門的な立場から養護教諭が説明を行い、健康とは、心や体の調子がよい状態であることが理解できるようにする。 ○ 本時の学習での活動や気付きを価値付けし、これからの生活に生かせるようにする。